

入院診療計画書

病棟:

年 月 日

診断名 急性心筋梗塞 ver.1

特別な栄養管理の必要性: 有・無

推定される入院期間: 6~11日間

主治医:

担当看護師:

患者様サイン欄:

ご家族サイン欄:

(続柄)

経過 日付	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9~ / 日目	/ 退院
達成 目標	★心臓冠動脈の再狭窄を起こさない ★カテーテル後合併症を起こさない ★安静度の理解・安静度を守った行動ができる ★退院後の生活上の注意点が理解できる ★緊急時の対処法がわかる									
安静 リハビリ 退院	心臓のリハビリの前はベッドから降りることができません。病室からトイレまで立位(立つだけ) 歩行検査を行います。 50m歩行歩行検査をクリアしたら、検査は車椅子で行きます。 場合によって、50m歩行歩行検査を追加することがあります。 50m歩行歩行検査をクリアしたら一般病棟への転出が出来ます(お部屋の状況によって異なります)。 3日目から8日目までに100mから1000mの歩行歩行試験を行います(心臓のダメージによって歩行試験の進行度合いは異なります)。 500m歩行歩行検査をクリアしたら、検査はエレベーターを使用してご自身でいくことが出来ます。 ※治療していない場所がある場合再度治療します。日時等は決定次第お声掛け致します。									
食事	採血結果を確認後、問題なければ食事が開始されます。 塩分制限の食事になっています。 (通常塩分6g/日) この他疾患に応じた治療食になっています。 基本的には、指定されたお食事以外は禁止となっています。 飲水はお水又はお茶のみとなっております。 ベッド上安静中は、看護師がお持ちいたしますのでお声掛け下さい。									
注射 薬剤	【お薬】 医師の指示通りに持参薬、追加されたお薬を続けてください。 中止薬がある場合は、説明致します。 【点滴】 医師の指示通りに沿って点滴を行います。 ほとんどの場合、カテーテル治療後から翌日には終了となりますが、場合によっては継続となることがあります。 退院後の自己管理に向け、薬剤師によりご説明させていただきます 分からないことがありましたらお声掛け下さい。									
検査	血液検査・心電図・胸部レントゲン は心臓のダメージに応じて適宜行います。 心電図モニターは終日つけさせていただきます。 歩行試験の前で心電図、血圧、脈拍、酸素濃度を測定します。 必要に応じて 採血、心電図、レントゲン、心臓のエコーをとります。									
処置	カテーテルを挿入した部位に 出血や腫れがあれば、看護師にお知らせください。 挿入部の観察を行っています。 CCUにご入院中は血圧・脈拍・酸素濃度モニターは常に装着させていただきます。 一般病棟へ転棟後は朝・昼・夕に検温させていただきます。									
清潔 シャワー 入浴 など	看護師が身体を拭くのお手伝いします。 ご自分で出来る方には簡易タオルとお着換えをお渡しします。 洗髪はこちらで行わさせていただきます。ご希望の方はお声掛け下さい。 シャワー・歩行試験合格後より、シャワーのみ可能となります。 1000m歩行試験合格後より入浴が可能となります。可能となります。									
排泄	ベッド上となります。 50m歩行歩行試験をクリアしたあとは、トイレまで行くことが出来ます。 膀胱留置カテーテルを挿入している患者様は、この時点で抜去させていただきます。(医師の指示により継続する場合はこちらからご説明させていただきます)									
説明	治療に関してや必要な説明がある際は、その都度ご連絡、またはお声掛けさせていただきます。 心筋梗塞についてのパンフレットをお渡しします。 必要に応じて栄養指導や退院後の日常生活上のご指導をさせていただきます。 日常生活におけるの不安や心配事、お聞きになりたいことがありましたら、いつでもお声掛けください。 退院後の外来受診日をお知らせします。 薬剤指導を再度行います。									

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにたがって変わることがあります。
 注2) 入院期間、表記の日時については入院時の予定です。